

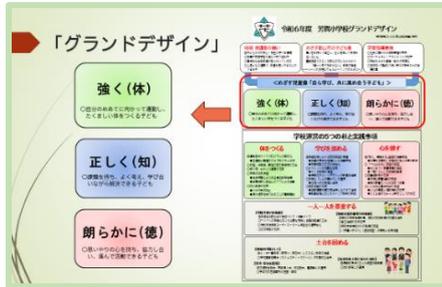
第1回協議会だより 《東方部》



令和6年5月17日（金）15:00～16:40 総合福祉センター5階 集会室

【実践発表】 郡山市立芳賀小学校

「幼児教育を踏まえたスタートカリキュラムの実践」～安心して学校生活を送るために～



芳賀小学校では、入学当初から学ぶ楽しさとともに「わかる」「できる」という感覚を身に付けることで、学習の定着と主体的な学びの基盤を形成していけるよう、スタートカリキュラムを作成しています。めざす児童像を「自ら学び、共に高めあう子ども」強く(体) 正しく(知) 朗らかに(徳)としていますが、いちばんの願いは穏やかで温もりのある学校でありたいとのことです。恐竜ハガノザウルスと在校生が迎える等、工夫を凝らした「1年生を迎える会」や1年生と6年生がいつも遊んでいる中庭の様子をスライドで紹介して頂き、子どもたちが安心して学校生活を送っている様子が伝わりました。最後に、幼保小連携の課題として、連携の質を高めるためには、これまでの取組を生かしつつ、一緒に話し合う（協働）が必要であると伺い、改めてこの会の重要性を感じました。

【協議会】 グループ協議で発表に対する感想・意見交換が行われました。



☆ 芳賀小学校の発表について

- ・今回の発表では、校長先生からスタートカリキュラムについて、詳しく聞くことができ勉強になりました。「穏やかで温もりのある学校…」に安心感を覚え、心を育てることも大事であると再認識しました。
- ・中庭で1年生と6年生が仲良く遊んでいる姿は、6年生にとっても、良い経験になると思います。1年生が甘えん坊になる場面もあるが、その姿に安心感を覚えます。
- ・幼稚園、保育所等で学んだ力を積み上げる接続の考え方が素晴らしいと感じました。

☆ テーマ「幼児教育を踏まえたスタートカリキュラムの実践」～安心して学校生活を送るために～について

- ・できることを増やしていくように「～すべき」「あるべき」ととられず、遊びの中から自然に学べるように色々な経験をさせることが良いのではないかと感じました。

《参加者からのアンケートから》

- ・初めて参加しました。スタートカリキュラムについて詳しく知らなかったのが、とても勉強になりました。幼稚園と小学校の連携は、子どもたちが安心して過ごせる環境作りに生かされていることを学びました。(認定こども園：参加者)
- ・今、悩みながら授業を行っています。幼保の保育内容を知り、ありがたいと思いました。芳賀小学校の実践も勉強になりました。(小学校：参加者)

「協議会だより」は総合教育支援センターのウェブサイトにも掲載いたします。